

第21回神奈川県障害者技能競技大会における感染症対策について

第21回神奈川県障害者技能競技大会では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、例年と異なる運営方法により開催いたします。参加予定の方は、あらかじめ以下の留意事項についてご承知おきいただき、ご協力をお願いいたします。

1 大会開催方法の変更

(1) 一般来場者の受け入れによる競技の実施

令和4年度は感染症拡大防止のため、原則、参加選手等（参加選手及び介助者等）及び大会スタッフ以外の一般来場者の入場はご遠慮いただいていた開催としました。

令和5年度は、必要な感染防止対策を講じたうえで、介助者等に限らず一般の方も見学や応援をしていただける予定です。

(2) 式典の中止

式典（閉会式・表彰式）及び併催イベントは開催しません。参加選手の皆様は競技終了後、速やかにご帰宅いただきます。入賞結果は後日当支部ホームページにて公開するほか、賞状及びメダル等は後日、郵送等によりお届けする予定です。

2 感染症対策について

基本的な感染症対策として、以下の取組を実施します。

①競技会場の適切な換気の確保、身体的距離の確保、スタッフ、選手、一般来場者のいずれにも検温、マスクの着用、手指消毒、咳エチケットを推奨し、会場の消毒といった基本的な感染防止対策を徹底する。来場者については体調チェックシートの提出は求めない。

②感染が判明した場合、特に発症後5日間が他人に感染させるリスクが高いことから、発症日を0日目として大会日が5日間以内にあたる場合は出場及び来場を控えることを推奨する。

また、5日目に症状が続いていた場合は、熱が下がり、痰や喉の痛みなどの症状が軽快して24時間程度が経過するまでは、出場及び来場を控え様子を見ることを推奨する。

3 その他

感染症拡大状況等を踏まえ大会を中止する場合があります。大会を中止する場合は神奈川支部ホームページに掲載するほか、参加予定選手あてに事務局から連絡する予定です。